

ヒーリングライトⅡ

LLA-1B（白熱灯照明2灯まで調光可能タイプ）

LLA-3B（白熱灯照明4灯まで調光可能タイプ）

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上正しくお使いください。

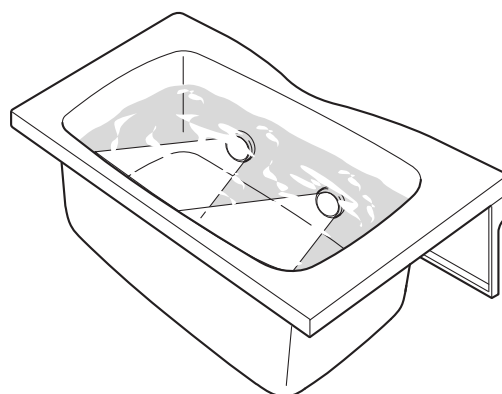
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

* 転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

取付業者の皆様へ

この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。



もくじ

「ヒーリングライトⅡ」の特長	1
各部のなまえ	2
安全上のご注意	3
使用時のご注意	6
ご使用方法	8
長くお使いいただくために	17
故障かな？と思ったら	19
アフターサービスについて	21
仕様	22

「ヒーリングライトⅡ」の特長

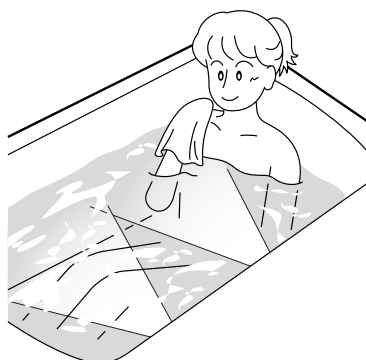
～光の演出でリラックス～

「ヒーリングライトⅡ」とは？

「ヒーリングライトⅡ」は浴槽内の水中照明と室内灯（以下白熱灯照明）を組み合わせ、様々なシーンを設定できるトータル照明システムで、入浴中のリラクゼーションのための新しい発想の演出照明です。白熱灯照明の明るさを抑えて、浴槽内に水中照明のR（レッド）・G（グリーン）・B（ブルー）3色の光の組合せで織り成す7色の光の中から、好きな色の光をゆったりと満たして入浴すれば、光の効果で気分をやわらげます。

その他、水中照明を使用しないときには、白熱灯照明をお好きな明るさに調節することができるので、気分にあった明るさで入浴ができます。

「ヒーリングライトⅡ」は浴槽内を7つの色に変化させることができます。その日の気分や季節に応じて、ゆったりとリラックスできる光の演出をお楽しみください。



演出できる7色（取扱説明書内では便宜上、右端の色表現で示します。）

色名	色のイメージ（※1注）	取扱説明書 での色表現
ブルー（B）	さわやかで、清らかな色です。	青
ライトブルー（G+B）	落ち着いた、静かな色です。	青緑
グリーン（G）	新鮮で、やすらかな色です。	緑
ホワイト（R+G+B）	明るく、透き通るような色です。	白
イエロー（R+G）	暖かく、楽しい色です。	黄
レッド（R）	派手で、活発な色です。	赤
パープル（B+R）	高貴で、エレガントな色です。	紫

（※1注）色のイメージは社内評価による。

7色の光で演出できるモード

「アクアクール」モード・・・青、青緑、緑、白のクール系の色になります。

「アクアウォーム」モード・・・黄、赤、紫のウォーム系の色になります。

「サイクル」モード・・・7色にサイクル点灯するレインボーパターンと、異なる色の組合せでサイクル点灯するフォレストパターン、オーシャンパターン、オーロラパターンの4つのパターンがあります。

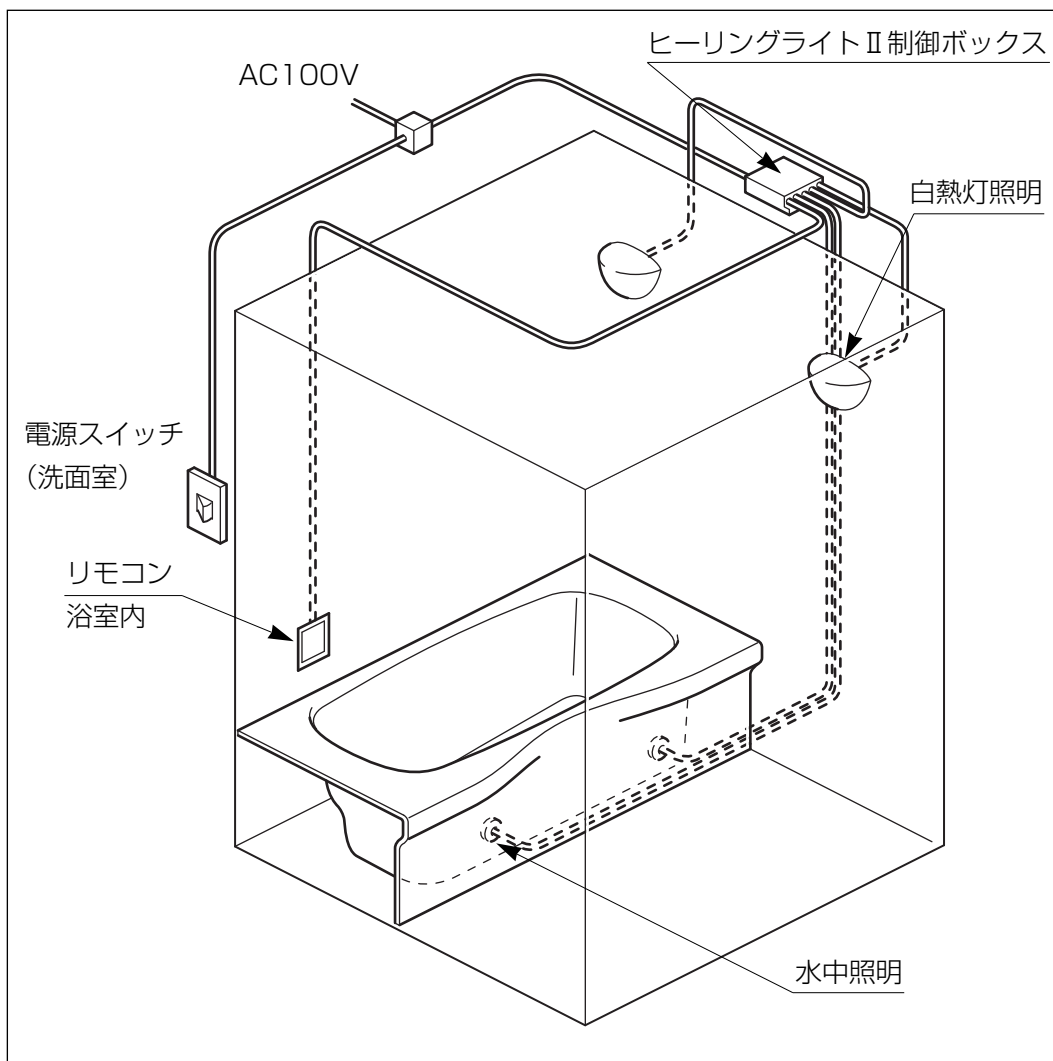
ワンポイント

「ヒーリングライトⅡ」は水中照明の光源に高輝度LEDを採用しております。一般的にこのLEDは、蛍光灯に比べて寿命が長いので、交換の手間が極めて少ないです。（寿命約10,000時間）

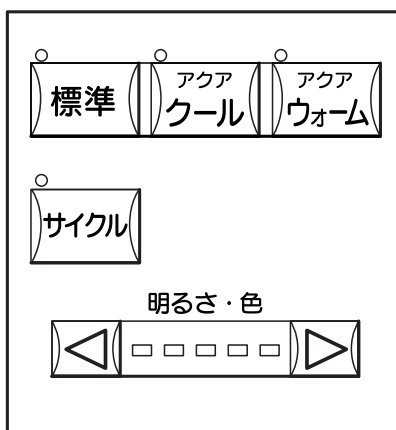
※点灯しなくなりましたら修理、交換を依頼してください。

光の色に多少のバラつきがございますが、LEDの特性によるものであり、問題なくご使用になれます。

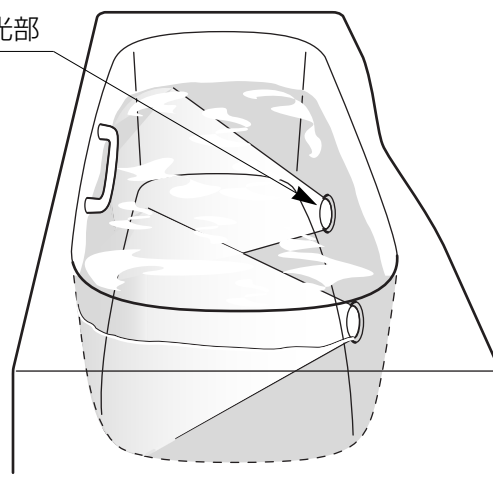
各部のなまえ



リモコン



水中発光部



安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

- | | | |
|---|-----------------|--|
|  | 警告 | 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」 |
|  | 注意 | 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」 |

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

- | | | |
|---|-------|--|
|  | | 「注意しなさい！」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。) |
|  | | 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。) |
|  | | 「分解してはいけません！」 |
|  | | 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。) |

警告

ご使用は入浴中に！！

浴室を暗くしたまま洗い場で体のお手入れをしたり、浴槽に出入りしないでください。

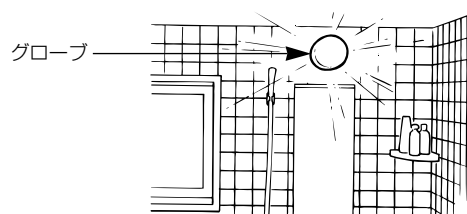
※転倒してケガをする恐れがあります。



白熱灯についての警告！！

白熱灯照明は、グローブを外して使用したり、直接水をかけないでください。

※火災や感電、故障したり、電球が割れてケガをする恐れがあります。



白熱灯照明にタオル等をかけないでください。

※過熱して火災になる恐れがあります。

白熱電球を交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。

※感電やケガをする恐れがあります。



分解しないで！！

当社指定の修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理、改造は行わないでください。

※機器の発火や、異常動作でケガをする恐れがあります。



次の方は使用しないで！！

泥酔された方

心臓疾患のある方や持病のある方

高血圧の方

妊娠されている方

※気分が悪くなり、体調が悪化する恐れがあります。

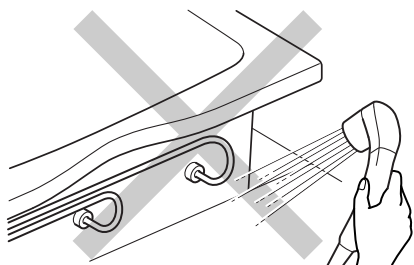
※転倒してケガをする恐れがあります。



⚠ 注意

エプロンを外してのおそうじについて！！

浴槽のエプロンを外して排水トラップ等をお手入れするとき、水中発光部の裏側に水をかけないでください。また、水中発光部の裏側のケーブルを強く引っ張らないでください。
※感電や故障する恐れがあります。

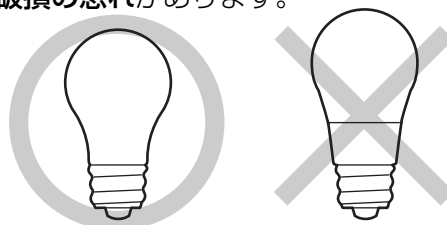


電球形蛍光灯は使用しないで！！

白熱灯照明には本体表示で指定されたランプを使用してください。電球形蛍光灯は使用しないでください。



※「ヒーリングライトⅡ」には白熱灯照明の調光機能があります。電球形蛍光灯を使用するとランプの破損の恐れがあります。

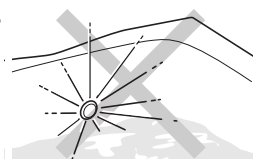


水中発光部は水没させて使用して！！

「ヒーリングライトⅡ」の水中発光部は発光部分が水没する状態でご使用ください。



※発光能力を最大限に発揮することができません。また、水没していない発光部を至近距離で直接見ると立ちくらみ、転倒してケガをする恐れがあります。



水中発光部を直接見ないで！！

「ヒーリングライトⅡ」使用中は、水中にもぐって水中発光部を至近距離で直接見ないでください。



※立ちくらみ、転倒してケガをする恐れがあります。



ケガに注意！！

浴槽に飛び降りたりして、無理な力を加えないでください。

※浴槽が破損してケガをしたり、漏水する恐れがあります。

水中発光部やリモコンに無理な力を加えたり、ものをぶつける等の強い衝撃を与えないでください。

※表面がキズついたり、割れて感電、ケガをする恐れがあります。

浴槽や風呂フタ、カウンターや洗面器カウンターの上に乗って、掃除や電球交換をしないでください。

※不安定な作業になりますので、転倒してケガをする恐れがあります。

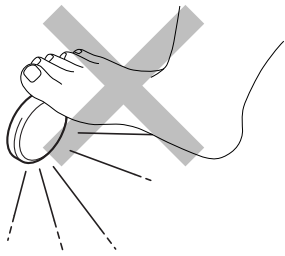


使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

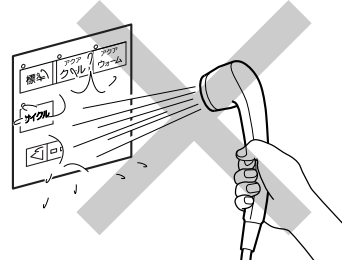
無理な力を加えないで！！

水中発光部に足をかけたり、けったりしないでください。
※水中発光部が破損してケガをする恐れがあります。



リモコンに水、シャワーをかけないで！！

リモコンに直接シャワーで水をかけたり、洗剤を吹き付けたりしないでください。
※リモコンが故障する恐れがあります。



おそうじのときは！！

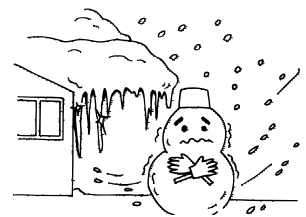
粉末クレンザー・研磨剤・ラッカー・シンナー・アルカリ性および酸性の薬剤、アルコールまたは塩素系洗浄剤、アンモニア、苛性ソーダ等の薬品は変色、サビの発生の原因となりますので使用しないでください。漂白剤、カビ取り剤は必ずその取扱説明書を読み、目立たない箇所に付けてみて、変化のないことを確認してから使用してください。また、サンドペーパーやタワシの使用も光沢を失わせキズを付けるのでおやめください。



凍結に注意

凍結の恐れのあるときは次の要領で対応してください。

- ・浴槽の水をすべて排水してください。
- ※凍結により、水中発光部が破損し漏水する恐れがあります。
- ・石油給湯機付風呂釜、またはガス追いだき付給湯器等の強制循環式風呂釜をセットしている場合は浴槽水排水後、追いだき配管の水抜きを行うか、追いだき配管に取り付けられたヒーターの電源を入れてください。
- ※凍結により、追いだき配管が破損し漏水する恐れがあります。



浴槽浄化保温機について

浴槽保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※水中発光部の荒れ・退色等を著しく促進する場合があります。

入浴剤の使用について

- ・水道水以外は使用しないでください。（水道水とは水道事業体が供給する上水をいいます。）
- ・硫黄系、酸・アルカリ系の入浴剤、溶剤、オイル、アルコールを含む液体入浴剤、粉末でお湯に溶けにくい入浴剤は使用しないでください。
- ※入浴剤等により浴槽水が着色されると、照明効果を最大限に発揮できません。また水中発光部の変色する原因となります。

使用時のご注意（故障をおこさないためにお守りください）

化粧品(毛染め剤等)の使用について

浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液をご使用される時は、必ずシート等で床等を保護してください。
※床等に付着するとシミになる場合があります。

金属類を放置しないで！！

ヘアピン等さびやすいものを放置しないでください。
※サビが付着して取れなくなる場合があります。

洗剤等の使用について

浴室で使用する洗剤、カビ取り剤、その他の薬品類は、容器等に記載の注意表示にしたがって正しく使用してください。
※使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、漏水や故障の原因になることがあります。

火を近づけないで！！

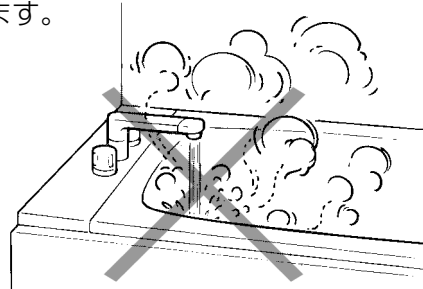
タバコ等の火気を近づけないでください。
※キズ・ヒビ割れの原因となります。

周りが暗くなってから使用して！！

「ヒーリングライトⅡ」は日中等周りが明るすぎるときは使用しないでください。
※発光能力を最大限発揮することができません。

熱湯に気をつけて！！

お湯を沸かしすぎたり、直接熱湯（80℃以上）を入れないでください。
※水中発光部や浴槽を傷めたり、寿命が短くなる原因となります。



スチームサウナを使用しないで！！

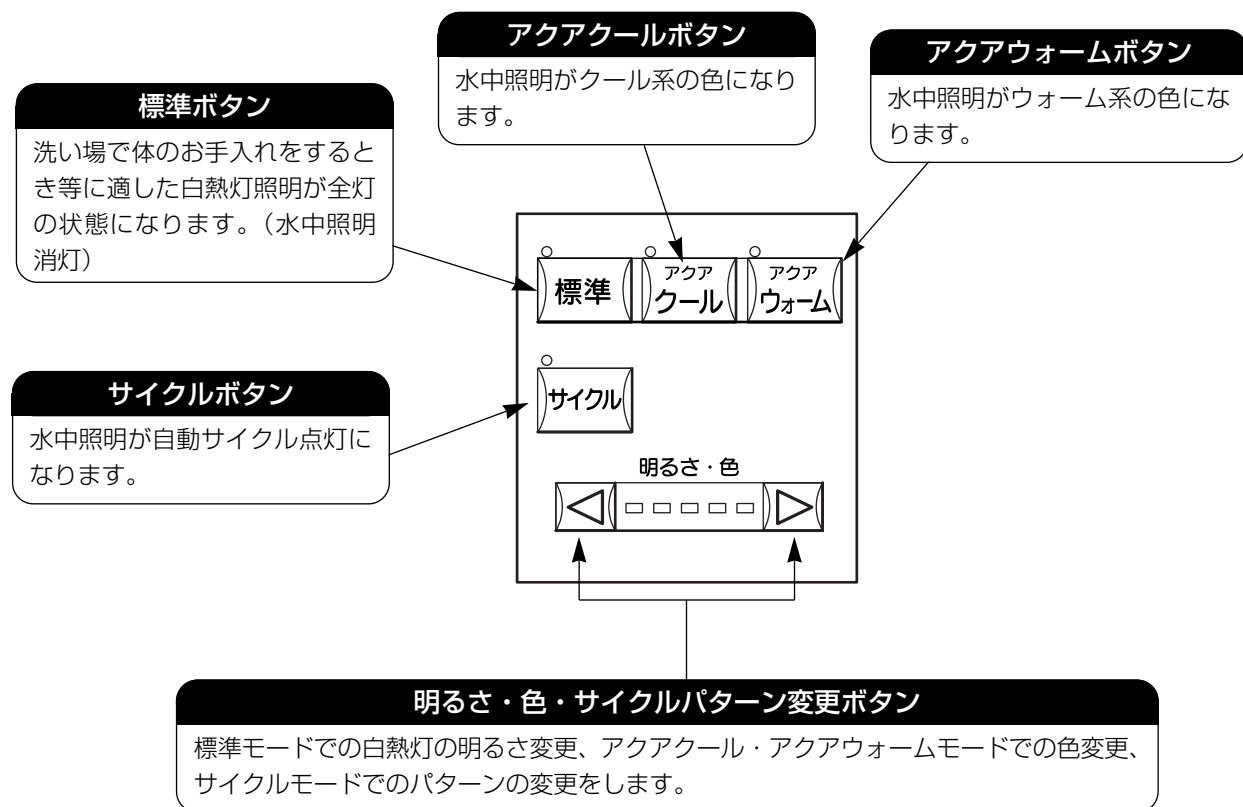
スチームサウナを使用しないでください。
※熱により水中発光部が故障する恐れがあります。

ご使用方法

リモコンの操作方法について

浴室内のリモコンのボタンにより、4つのモードの設定と、各モードでの白熱灯の調光や、水中照明の変更ができます。ここではリモコン全体の説明をしています。詳しい操作方法等は各モードの操作のページをご覧ください。

各ボタンのなまえとモードの状態は、次のとおりです。



モード	初期設定		明るさ・色・サイクルパターン 変更ボタン
	白熱灯照明	水中照明	
標準	全灯	消灯	白熱灯の明るさ変更
アクアクール	ほんのり点灯	青点灯	水中照明の色を青緑、緑、白に変更
アクアウォーム	ほんのり点灯	黄点灯	水中照明の色を赤、紫に変更
サイクル	ほんのり点灯	フォレストパターン点灯	サイクルパターンの変更



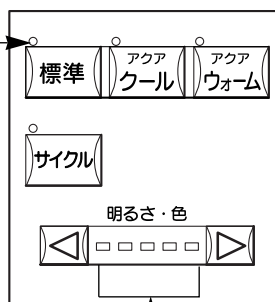
ワンポイント

- ※ どのモードからでもお好きなモードに変更できます。
- ※ モードを変更した場合、明るさ・色・サイクルパターン変更ボタンでの設定内容は初期設定になります。
- ※ 水中照明は連続運転防止のため、15分後に自動で消灯し、白熱灯照明が全灯に戻ります。再度点灯させたい場合は、もう一度各モードのボタンを押してください。

洗面室の電源スイッチ（照明スイッチ）の操作

標準ランプ

点灯します。



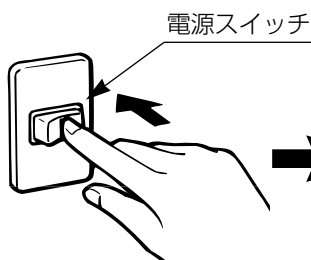
明るさレベル表示ランプ

すべて点灯します。

●浴室に入るとき

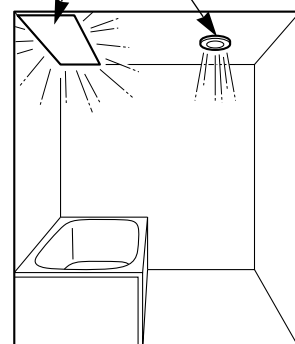
電源スイッチ（照明スイッチ）を入にする。

- ・「標準」モードで立ち上がり、標準ランプが点灯し、白熱灯照明が全灯でつきます。
- ・その他の照明（天井埋込照明等）との連動が設定されている場合は、白熱灯照明およびその他の照明が点灯します。
- ・明るさレベル表示ランプがすべて点灯します。



その他の照明
（天井埋込照明等）

白熱灯照明
（ダウンライト等）



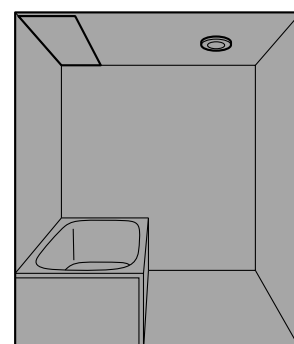
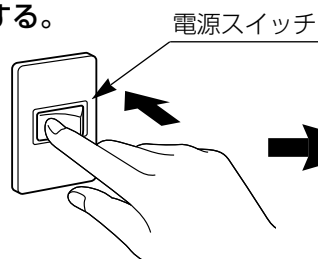
ワンポイント

その他の照明と連動する場合、その他の照明は白熱灯照明が全灯となった時点（電源スイッチを入にしてから約2秒後）で点灯します。

●浴室から出るとき

電源スイッチ（照明スイッチ）を切にする。

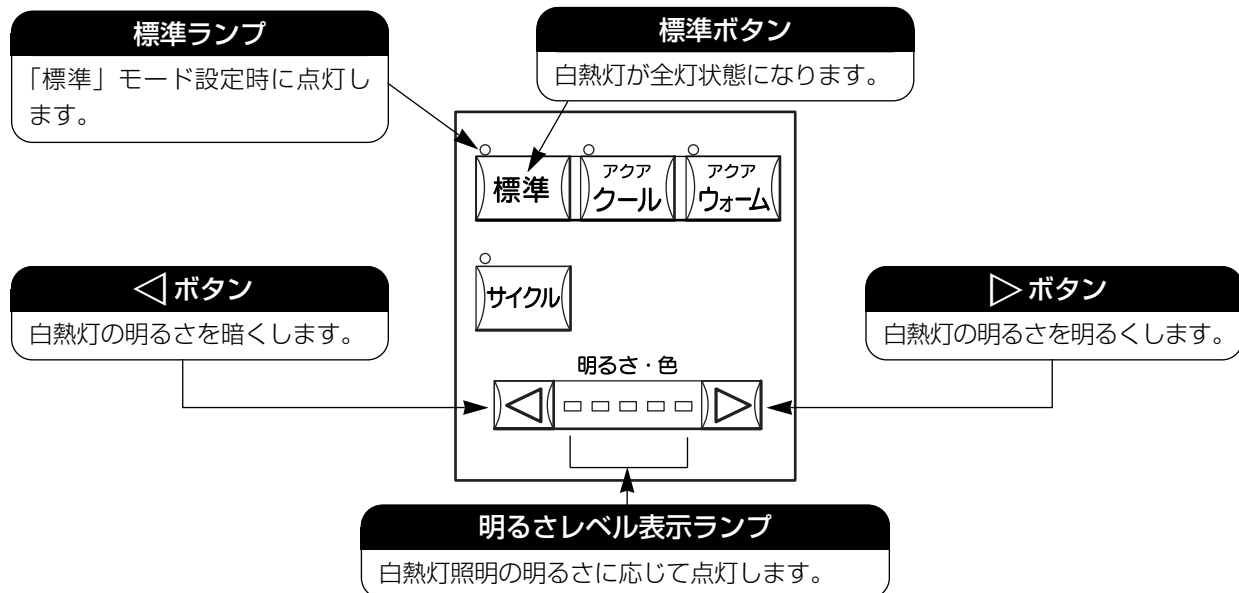
- ・白熱灯照明が消灯します。
- ・その他の照明（天井埋込照明等）との連動が設定されている場合は、その他の照明も消灯します。
- ・リモコンの表示ランプがすべて消灯します。



ワンポイント

前回ご使用時の状態が「標準」、「アクアクール」、「アクアウォーム」、「サイクル」のどのモードの場合で **電源スイッチ**（照明スイッチ）を切にしても、再度 **電源スイッチ**（照明スイッチ）を入にした時は「標準」モード（白熱灯照明全灯）で立ち上がります。

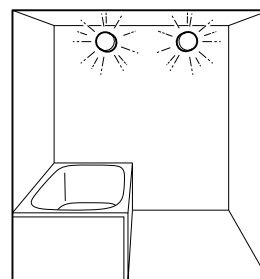
「標準」の操作



●「標準」モードを設定するとき

標準ボタン を押す。

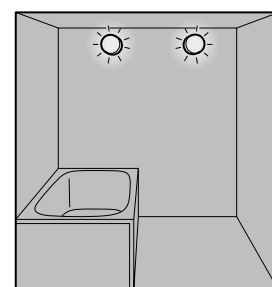
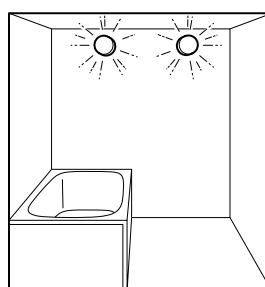
- ・ 標準ランプが点灯し、白熱灯照明が全灯でつきます。
- ・ 明るさレベル表示ランプがすべて点灯します。



●明るさを変えるとき

＜ボタン を長押しする。

- ・ 白熱灯照明がだんだん暗くなります。（完全には消灯しません。）
- ・ お好みの明るさでボタンを離します。



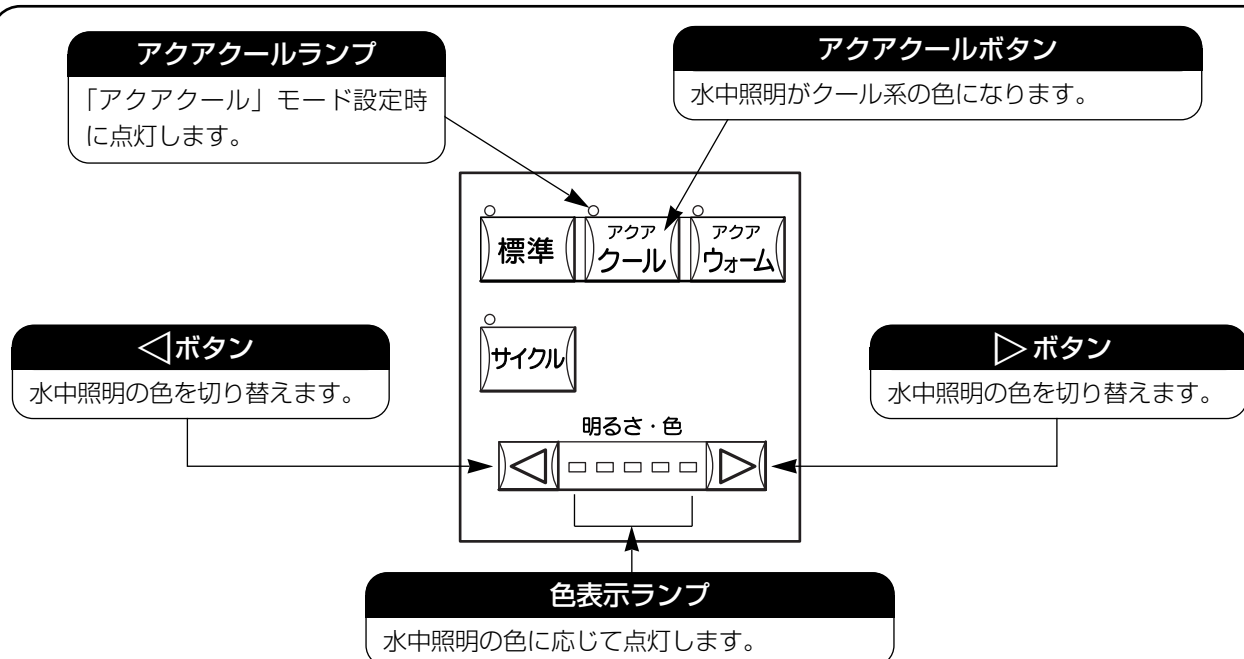
＞ボタン を長押しする。

- ・ 白熱灯照明がだんだん明るくなります。
- ・ お好みの明るさでボタンを離します。

ワンポイント

電源電圧にひずみや変動がある場合、または他の電気機器がON-OFFした際に、照明の明るさが変動することがありますが、機器の異常ではありません。

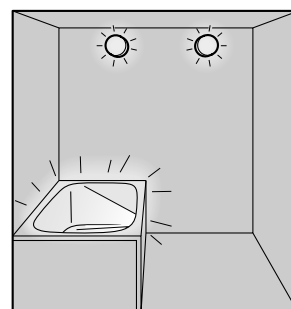
「アクアクール」の操作



●「アクアクール」モードに設定するとき

アクアクールボタン を押す。

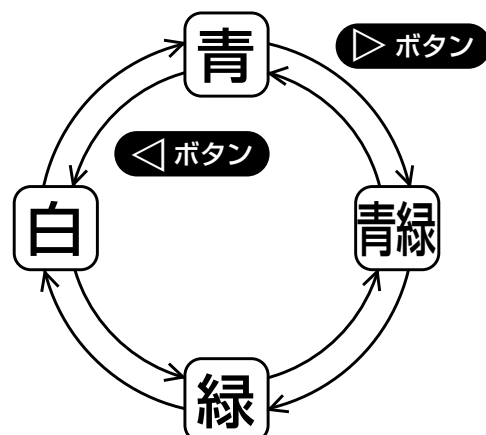
- ・アクアクールランプが点灯し、白熱灯照明がほんのり点灯します。
- ・水中照明が青色に点灯します。
- ・色表示ランプ全体が青色に点灯します。



●色を変えるとき

＜ボタン または **＞ボタン** を押す毎に

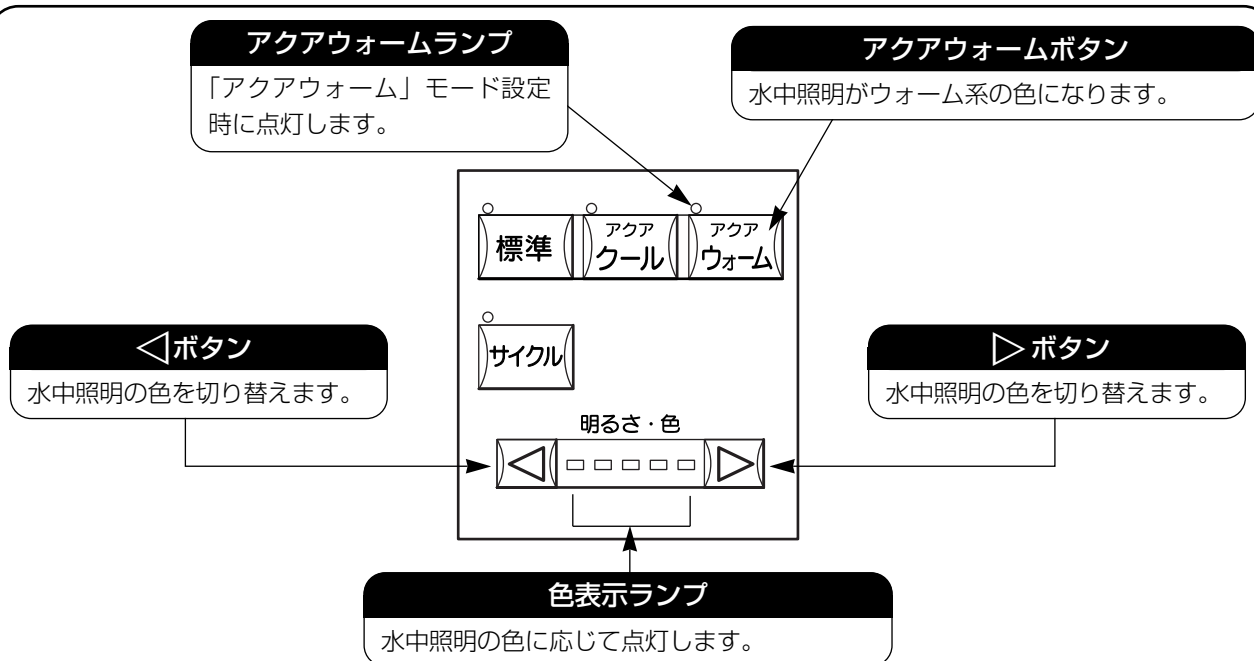
水中照明の色が右図のように順に切り替わり、色表示ランプ全体が水中照明の色に応じて点灯します。



ワンポイント

- ※ どのモードからでもお好きなモードに変更できます。
- ※ モードを変更した場合、設定内容は初期設定になります。
- ※ 水中照明は連続運転防止のため、15分後に自動で消灯し、白熱灯照明が全灯に戻ります。再度点灯させたい場合は、もう一度各モードのボタンを押してください。

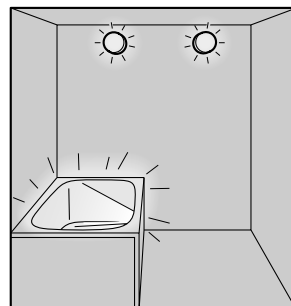
「アクアウォーム」の操作



●「アクアウォーム」モードに設定するとき

アクアウォームボタン を押す。

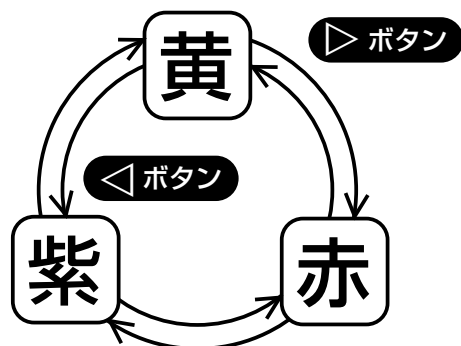
- ・アクアウォームランプが点灯し、白熱灯照明がほんのり点灯します。
- ・水中照明が黄色に点灯します。
- ・色表示ランプ全体が黄色に点灯します。



●色を変えるとき

＜ボタン または **＞ボタン** を押す毎に

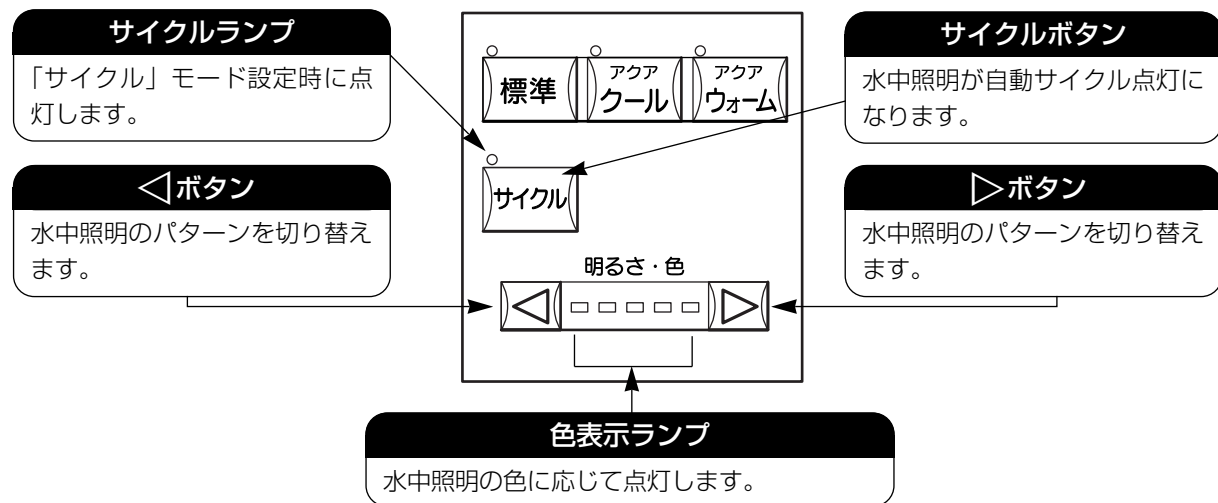
水中照明の色が右図のように順に切り替わり、色表示ランプ全体が水中照明の色に応じて点灯します。



ワンポイント

- ※ どのモードからでも好きなおモードに変更できます。
- ※ モードを変更した場合、設定内容は初期設定になります。
- ※ 水中照明は連続運転防止のため、15分後に自動で消灯し、白熱灯照明が全灯に戻ります。再度点灯させたい場合は、もう一度各モードのボタンを押してください。

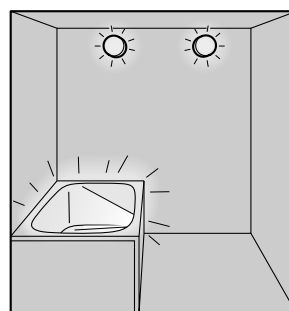
「サイクル」の操作



● 「サイクル」モードに設定するとき

サイクルボタン を押す。

- ・ サイクルランプが点灯し、白熱灯照明がほんのり点灯します。
- ・ 水中照明が点灯し、一定時間毎(約5秒間)に色が変わるサイクルパターンがスタートします。
(色表示ランプ全体が水中照明の色に応じて点灯し、一定時間毎(約5秒間)に色が変わります。)

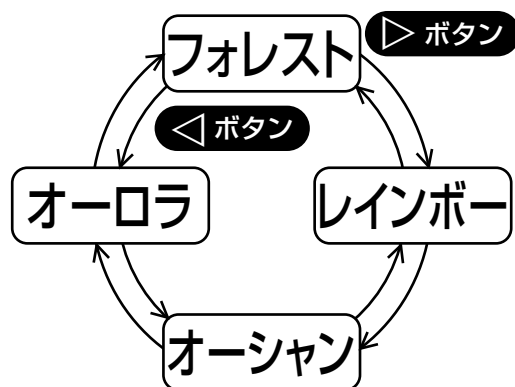


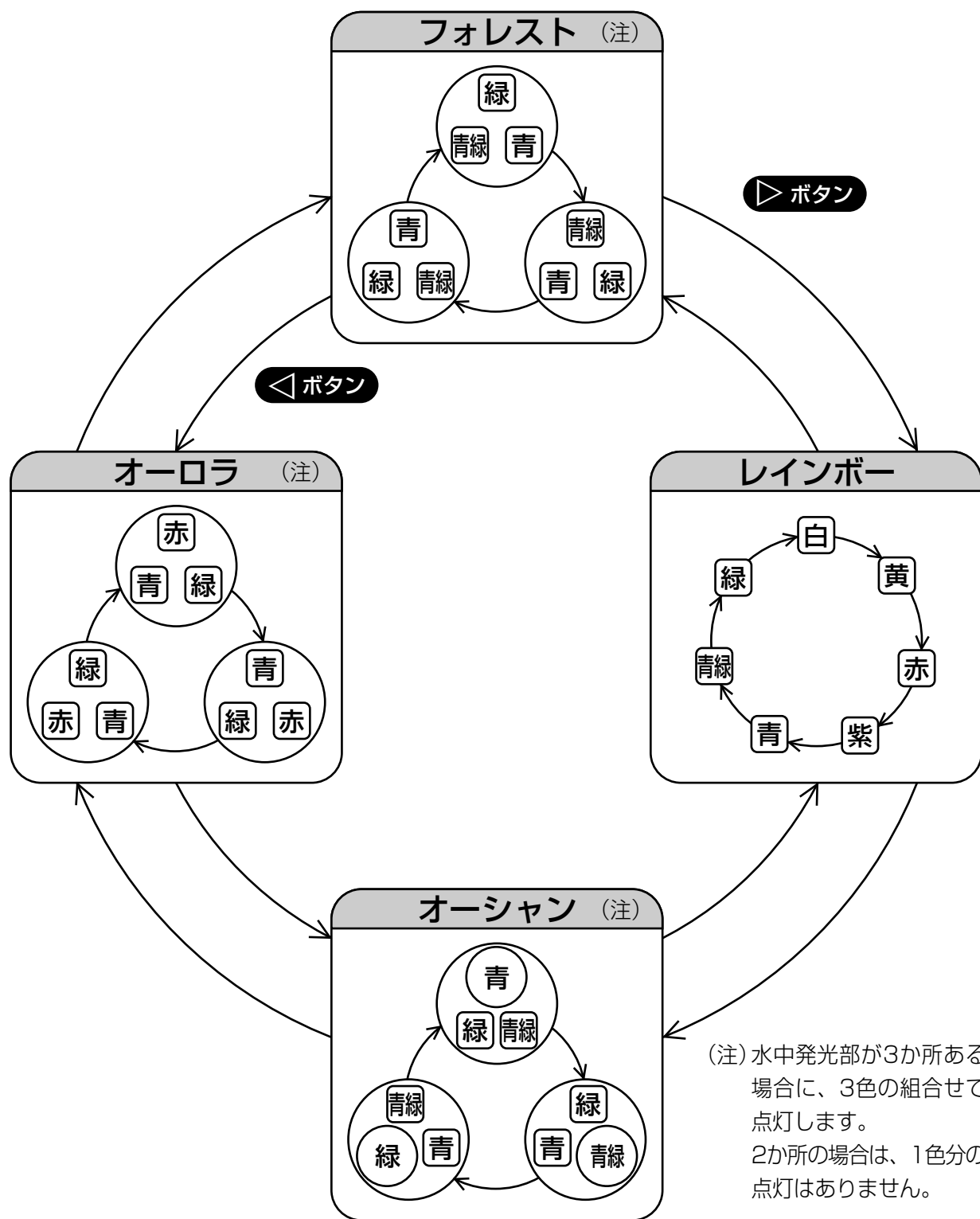
● サイクルパターンを変えるとき

「サイクル」モードには4つのパターンがあり、**◀ ボタン** または **▶ ボタン** を押す毎に水中照明のパターンが下図のように順に切り替わります。

(色表示ランプ全体が水中照明の色に応じて点灯し、一定時間毎(約5秒間)に色が変わります。)

- ・ フォレスト・・・青・緑・青緑の組合せで点灯します。
(初期設定) (色表示ランプ全体が「緑」色で始まります。)
- ・ レインボー・・・7色の光がサイクル点灯します。
(色表示ランプ全体が「白」色で始まります。)
- ・ オーシャン・・・青や緑を基調にした色の組合せで海原の輝きのように点灯します。
(色表示ランプ全体が「青」色で始まります。)
- ・ オーロラ・・・赤・青・緑の組合せでカラフルに点灯します。
(色表示ランプ全体が「赤」色で始まります。)





ワンポイント

- ※ どのモードからでも好きなモードに変更できます。
- ※ モードを変更した場合、設定内容は初期設定になります。
- ※ 水中照明は連続運転防止のため、15分後に自動で消灯し、白熱灯照明が全灯に戻ります。
再度点灯させたい場合は、もう一度各モードのボタンを押してください。

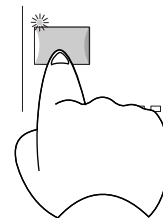
より快適な「ヒーリングライトⅡ」の使い方

より快適に「ヒーリングライトⅡ」をお楽しみいただくために・・・

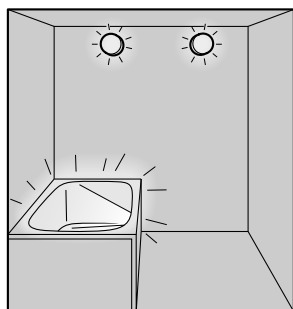
「アクアクール」、「アクアウォーム」、「サイクル」の各モードでは白熱灯照明をほんのり点灯させていますが、下記操作をしていただくことにより、完全に消灯させることができます。

●白熱灯照明を消灯させるとき

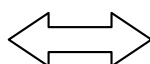
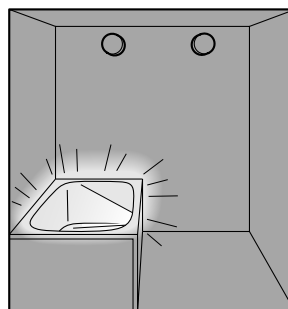
- 各モードの設定状態でそのモードボタンを2秒以上押し続ける。
・各モードランプが点滅状態となり、白熱灯照明が消灯します。



ほんのり点灯



完全に消灯



●元の状態に戻すとき

- 各モードのボタンを再度押す。
・各モードランプが点灯状態に戻り、白熱灯照明がほんのり点灯します。



警告 ご使用は入浴中に！！

浴室を暗くしたまま洗い場で体のお手入れをしたり、浴槽に出入りしないでください。

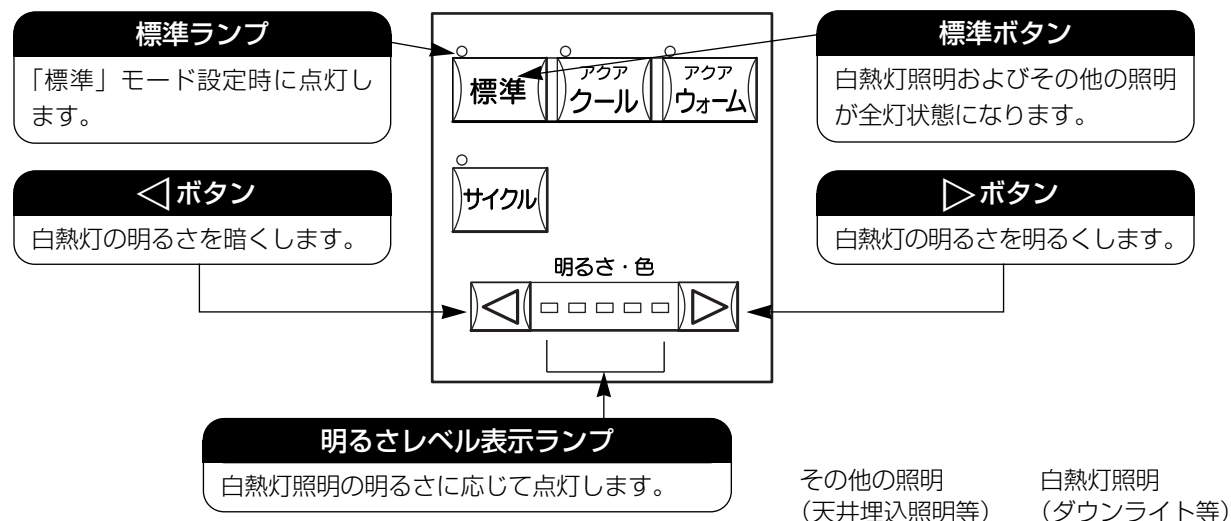
※転倒してケガをする恐れがあります。



その他の照明（天井埋込照明等）と連動する場合

「ヒーリングライトⅡ」が設定されているシステムバスルームに、その他の照明（天井埋込照明等）との連動が設定されている場合は、「標準」モード（白熱灯照明全灯）の時のみその他の照明が点灯します。（他のモードの時には点灯しません。）

動作内容はシステムバスルームによって異なりますので、詳しくはシステムバスルームの取扱説明書をご覧ください。

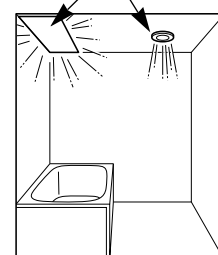


その他の照明が設定されているときの「標準」の操作

●「標準」モードを設定するとき

標準ボタン を押す。

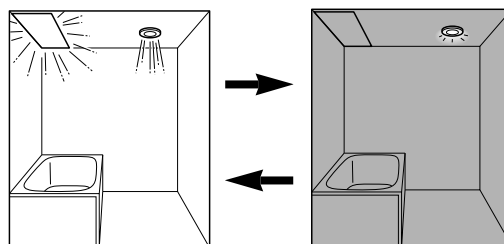
- ・標準ランプが点灯し、白熱灯照明およびその他の照明が全灯でつきます。
- ・明るさレベル表示ランプがすべて点灯します。



●明るさを変えるとき

＜ボタン を長押しする。

- ・その他の照明は消灯し、白熱灯照明がだんだん暗くなります。（完全には消灯しません。）



＞ボタン を長押しする。

- ・白熱灯照明がだんだん明るくなります。白熱灯照明が全灯になるとその他の照明が点灯します。

※その他の照明は白熱灯照明が全灯となった時のみ点灯し、それ以外は消灯します。

ワンポイント

「ヒーリングライトⅡ」では洗面室の電源スイッチ（照明スイッチ）を入にした時は「標準」モード（白熱灯照明全灯）で立ち上がり、その他の照明は必ず点灯します。

電源スイッチを入れてもその他の照明がつかない場合はランプが切れていることが考えられます。

電源スイッチを切ってランプを交換してください。

ランプの交換方法はシステムバスルームの取扱説明書をご確認ください。

長くお使いいただくために

水中発光部のおそうじについて

水中発光部の表面をおそうじする場合は、浴室用合成洗剤（中性）をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。

ワンポイント

入浴後、排水するときに清掃をすると汚れは簡単に落とすことができます。
時間が経つほど汚れは落ちにくくなります。

おそうじのときは！！

粉末クレンザー・研磨剤・ラッカー・シンナー・アルカリ性および酸性の薬剤、アルコールまたは塩素系洗浄剤、アンモニア、苛性ソーダ等の薬品は変色、サビの発生の原因となりますので使用しないでください。漂白剤、カビ取り剤は必ずその取扱説明書を読み、目立たない箇所に付けてみて、変化のないことを確認してから使用してください。また、サンドペーパーやタワシの使用も光沢を失わせキズを付けるのでおやめください。



照明用電球の交換

電球形蛍光ランプは使用しないで！！

白熱灯照明には本体表示で指定されたランプを使用してください。電球形蛍光ランプは使用しないでください。

※「ヒーリングライトⅡ」には白熱灯照明の調光機能があります。電球形蛍光ランプを使用するとランプの破損の恐れがあります。



「ヒーリングライトⅡ」では洗面室の電源スイッチ（照明スイッチ）を入にした時は「標準」モードで立ち上がり、白熱灯照明は必ず点灯します。

電源スイッチを入れても照明がつかない場合は電球が切れていることが考えられます。

電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。



警告

感電に注意

照明スイッチ（配電盤スイッチ）は必ず切った上で作業してください。

※ 感電やショートする恐れがあります。



交換時の注意

照明器具の本体表示に従って、指定されたランプを使用してください。

※ 指定以外のランプを使用すると火災の恐れがあります。



⚠ 注意

お取扱注意

蛍光灯や電球および照明カバーの扱いには十分に注意してください。
 ※ ぶつけたり衝撃を加えると**破損の原因**になります。
 ※ ソケットの締込みは必ず行ってください。締込みが不十分だと**感電、ケガ、故障、動作不良の原因**になります。



浴室リモコンのスイッチを大きな力で押したり、シールをはがしたりしないでください。
 ※ **火災や感電、ショート、故障の原因**になります。



交換時の注意

電球が切れてもすぐに交換しないでください。
 ※ 電球が熱くなっており、**ヤケドをする恐れ**があります。



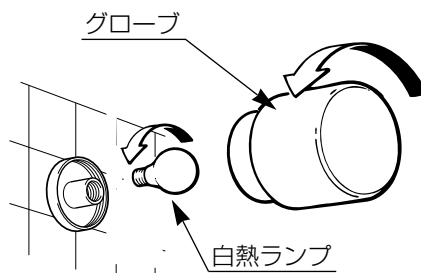
蛍光灯の交換の際、ゴムパッキンとキャップは忘れず、もとの位置に取り付けてください。
 ※ **感電、ケガ、故障、動作不良の原因**となります。



長くお使いいただくために

白熱ランプの交換

1. 照明スイッチを切ります。
2. グローブを左に回して取り外します。
3. 電球を取り外し、新しいもの(白熱ランプ)に交換します。
4. グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
 間接照明の場合は、水平になるように取り付けます。
5. 照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



交換ランプについて

本体表示に従って、指定されたランプを使用してください。
 (ランプの種類、ワット数、型番に注意して交換してください。)
 ※ 指定以外のランプを使用しますと**火災の原因**となります。

故障かな？と思ったら

1.修理を依頼される前に

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

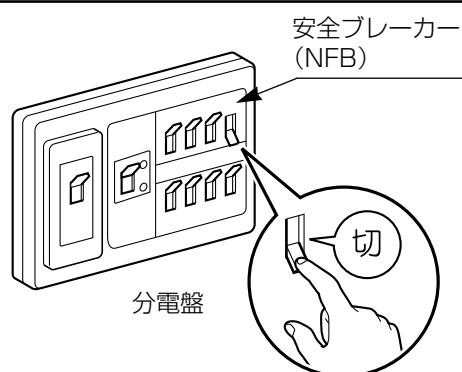
※発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。

※異常のまま運転を続けると火災や漏電・漏水の原因になることがあります。



浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、電気器具のスイッチおよび分電盤の安全ブレーカーを切り、すみやかに修理を依頼してください。

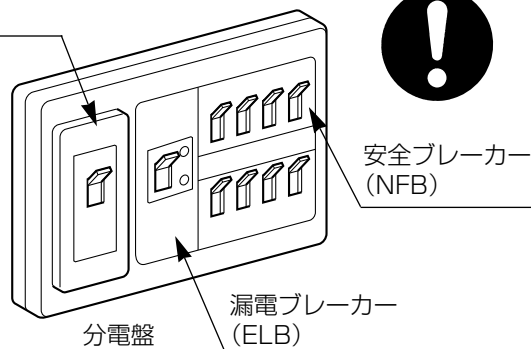
※異常のまま運転を続けると火災や漏電の原因になることがあります。



浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、すみやかに修理を依頼してください。

※浴室の電気器具等に異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の原因となる場合があります。

サービスブレーカー (SB)



商品が故障したら次ページの表を参照してください。

それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。

取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合はお客さま相談センターにご相談ください。

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現象	原因	処置方法	参考頁
白熱灯が点灯しない	電球がソケットにしっかりとハマっていない。	電球をソケットに確実にはめる。	18
	電球の寿命で切れている。	電球を交換する。	17
	電源スイッチが「切」になっている。	電源スイッチを「入」にする。	9
	元電源が来っていない。	配電盤のブレーカーを確認する。	—
	停電している。	停電が復帰するのを待つ。	—
蛍光灯が点灯しない (蛍光灯照明との連動が設定されている場合)	蛍光灯がソケットにしっかりとハマっていない。	蛍光灯をソケットに確実にはめる。	18
	蛍光灯の寿命で切れている。	蛍光灯を交換する。	17
	電源スイッチが「切」になっている。	電源スイッチを「入」にする。	9
	元電源が来っていない。	配電盤のブレーカーを確認する。	—
	停電している。	停電が復帰するのを待つ。	—
白熱灯が調光できない	電球形蛍光ランプを使用している。	本体表示で指定されている白熱ランプに交換する。	17
白熱灯がリモコン操作中に消える	リモコンボタンを2秒以上押した。	再度リモコンボタンを押す。	15
蛍光灯がリモコン操作中に消える	白熱灯の明るさを下げた。	白熱灯を全灯に調光する。	16
水中照明が自動的に消える	連続運転防止のため15分タイマーにより自動停止した。	再度リモコン操作をする。	8
水中照明がまぶしい	水中発光部が水没していない。	発光部が水没するまで水位を上げる。	5
水中照明が暗い	周りが明るすぎる。	暗くなってから使用する。	7
	入浴剤等で水が濁っている。	入浴剤等の使用をやめる	6

上記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

アフターサービスについて

1.保証と保証期間について

ヒーリングライトⅡは、設置されているシステムバスルームの保証および保証期間内に基づいて保証されます。

保証期間内でも以下の場合、保証の対象外とさせていただきます。(免責事項)

- ・当社システムバスルーム以外に設置された場合

2.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。

料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

1.おなまえ・おところ・電話番号

2.商品名・品番

3.取付年月日

4.故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)

←P.20の「故障かな?と思ったら」参照

5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。）

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00~20:00 (365日受付)

仕様

名称	仕様	
品番	LLA-1B	LLA-3B
接続可能負荷	白熱灯60W2灯まで	白熱灯60W4灯まで
外寸法(mm)	幅256×奥行209×高さ80（制御ボックス）	
スイッチ	タッチスイッチ	
調節	水中照明制御、白熱灯調光	
定格電圧	AC100V	
定格消費電力	10W（白熱灯を除く）	
運転電流	0.1A（白熱灯を除く）	
周波数	50/60Hz	
設置場所	ユニットバス天井裏（制御ボックス）	
安全装置	過電流保護ヒューズ	
	過電流保護回路（水中発光部）	
	連続運転防止装置（15分タイマー）	
UB取付作業範囲	器具設置および配線接続	
	制御ボックスより1次側電源コード1m取り出し	

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050 FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は (取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。)

お求めの販売店または

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00～20:00 (365日受付)

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.lixil.co.jp/>

取扱店

